



障害者支援施設 ゆめの里



発行日：令和5年5月
第68号

ゆめの里広報誌

永年勤続表彰

～桜舞い散る中での表彰式～

事務員 渡邊 小百合

この春勤続20年表彰をいただきました。

桜の花びらが舞い散る中で表彰を受けながら、理事長をはじめ職員の皆様に支えられてきたからこそここまで勤めることが出来たと改めて感慨深い気持ちが溢れてきました。

思い返せば福祉の何たるを知らない私が縁あってゆめの里にお世話になり、ご利用者、職員、多くの出会い別れがあり少しずつ成長してこれたかなと思います。

「一期一会」人との出会いは私にとって貴重な財産です。

これからも微力ながらゆめの里の発展に貢献できるように頑張ります。お祝いの言葉を沢山いただきました。心より感謝申し上げます。



目次:

- 永年勤続表彰 1
- 新一年生 2
- WBC観戦 3
- 食のイベント 4
- 食のイベント写真 5
- パンリレー 6





入学おめでとう♪



～ピカピカのランドセルを背負って～



生活支援員 主任 水本 咲子

今年はゆめの里職員の子供から9名の新一年生が入学をしました。少子化が言われている中、快挙だと思います。

「おぎゃー」と産声を上げて早7年、節目となる小学校入学式を迎えることが出来ました。思い返せば7年前、熊本地震のさなかに生まれた子ども達で、被災しながらもたくましく成長してこれた事を嬉しく思います。その中には周りからの沢山の協力や手助けがありました。成長する中で、病気等で仕事を突発的に休む事も多々ありましたが、「お互い様だから」と優しく受け止めて頂いた事に感謝の思いでいっぱいです。

また突如現れた新型コロナウイルスにより大切な幼少期の3年間、様々なイベントを行う事が出来なかったり、縮小しての開催だったり子ども達にとって我慢の多い日々でした。そのような中、ようやくコロナ禍に別れを告げ少しずつ元通りの生活を迎えようとしています。小学校での新たな生活は期待や希望でいっぱいと思います。色んな事に挑戦しながら、益々大きく成長して欲しいと願っています。

頑張れ、新一年生！！

WBC観戦

～ゆめの里のホールが歓喜に沸いた！！～

生活支援員 中川 理恵



WBC決勝戦が日本時間3月22日行われ、侍ジャパンが3対2でアメリカに勝利し、7戦全勝で3大会ぶり3回目の優勝をしました。観戦されたかたもいらっしゃるのではないのでしょうか？

ゆめの里の通所生活介護でも準決勝メキシコ戦と決勝アメリカ戦はご利用者と共に侍ジャパンを応援しました。決勝アメリカ戦では職員手作りの必勝はちまきをし、チアガールさながらにポンポンを振っての応援をしました。

スター選手ぞろいのアメリカチームに先制点を入れられるも、熊本の英雄、村上宗隆選手の特大ホームランの快進撃にみんなが中継に釘付けでした。いつもはテレビに見向きもしないご利用者もテレビの前に陣取り、観戦しておられました。野球に詳しくない私も細かいことは分かりませんが、日本が打てば「走れ！いいぞー！」「いけー！！」「頑張れー！！」と盛り上げ応援しました。

WBC期間中に感じたことが1つあるんです。それは、決勝進出を決めたインタビューの際、侍ジャパンの誰もが「(次も)勝ちます」という言葉は使わず「楽しんでやります」と答えたことです。ただの偶然なのか何なのか、プロのマインドの持っていく方を垣間見た気がしました。

勝った瞬間大谷選手は、グラブと帽子を放り投げ感情を爆発させていましたが、ゆめの里ではポンポンを思いっきり振って勝利に歓喜しました。





美味しいね♪

～空気やお花見弁当～



生活支援員 伴 美紀

3月下旬、ゆめの里駐車場にてお花見会が開催されました。今年はコロナ後初、対面での食事イベント開催となりました。ご利用者にイベントの事をお伝えすると、「どんな弁当かな?」「楽しみだな」との言葉が聞かれました。

イベント当日、外へ出ると風と共に満開の桜の花びらが洋服や髪の毛につき「わあ、綺麗ね～。見て」等の言葉が聞かれ近くで見る事で言葉数も増えたように感じました。食事場面では「美味しい。お団子も入っているね」など桜の話をされながら楽しい時間を過ごされました。食後、「空気が美味しいから外にいる」と言われ日光浴を楽しまれているご利用者もいました。外での食事に、いつもと違った笑顔や楽しそうに会話されている姿が印象的でした。冷たい風が吹いていましたが晴天で日差しがあるおかげで心地よく過ごす事ができました。







ペンリレー

わたしなりの楽しみ方♪

相談支援専門員 大島 智美

早いもので専門学校を卒業し、初々しさのあった私も「ゆめの里」へ入職し、21年が経過しました。「ゆめの里」にお世話になり仕事を通して『福祉とは?』を学び、私の人生も結婚・出産・離婚と波乱に満ち日々子育てに奮闘しています。

そんな私が楽しみにしている事があります。それは子どものお弁当作りです！

小学校の遠足やイベント・保育園の食育の日など、どんなお弁当にするか、子どもと一緒にキャラ弁を検索して考えています。日々の食事では楽しんで食事を作る事は難しく褒められることもありません。唯一、誰かに見てもらって、尚且つ子どもも喜ぶ。これで承認欲求を満たしています(笑)

お弁当を作る機会は少ないですが、仮面ライダーやミニオンズ・星のカービィ・ポケモン！など数々の作品に挑戦しました。

さて、次は何を作ろうかと考えつつ、高校生になっても作ってやれたらなぁと思う日々です。



障害者支援施設 ゆめの里

熊本市西区河内町野出3-1

TEL : 096-277-3055
FAX : 096-277-2388

E-mail
cms@yumenosato.or.jp

URL
yumenosato.main.jp



編集後記

爽やかな風が吹き渡る5月を迎えました。

今回の記事に掲載できなかったのですが3月8日にブリの解体ショーを行い大盛り上がりでした。釣り好きの私もご利用者と一緒に食い入るように捌く姿を眺めていました。新鮮なブリの刺身を皆さん美味しそうに食されてる姿を見て食の素晴らしさを改めて感じました。

コロナウイルスも落ち着きをみせ、当たり前の日常が戻りつつあります。基本的な感染対策は引き続き行いながらも食のイベント含め屋外のイベント開催・参加ができる日がくれば嬉しく思います。

障害者支援施設

ゆめの里